

横須賀市 新市立病院建設工事

実施設計
概要版



新市立病院の医療提供の方向性

市民が安心して暮らすこと
のできる医療環境の整備

高度な医療サービス
の提供

地域医療全体
の質の向上

新市立病院の概要

建設地



北西側（②方向）から新病院を望む

建物概要

- [所在地] 神奈川県横須賀市神明町1番8
- [敷地面積] 19,876.24 m²
- [用途地域] 第1種住居地域
- [建築面積] 7,907.72 m² * (敷地全体)
- [延べ面積] 38,259.12 m² * (敷地全体) * 計画通知手続きにより変更
- [階数 / 高さ] 地上7階 / 塔屋1階 / 34.15m
- [構造] 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 / 免震構造 (一部除く)

施設概要

- [病床数] 450床
- [計画外来患者数] 500人 / 日
- [標榜診療科目] 内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、
(28科) 消化器内科、小児科、小児外科、外科、乳腺外科、整形外科、
脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、形成外科、
泌尿器科、産科、婦人科、皮膚科、耳鼻いんこう科、眼科、放射線科、
麻酔科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科



▶ 歩行者出入口 ▶ 一般車両出入口 ● 信号機
● バス停
← ① 表紙の眺望方向 ← ② 1ページの眺望方向

新市立病院整備にあたっての基本方針

1 24時間365日いつでも救急医療を提供できる病院

- ◎ 救急外来と放射線診療部門を隣接配置するとともに、手術部門、ICU（集中治療室）、EICU（救急集中治療室）、HCU（高度治療室）、SCU（脳卒中集中治療室）、血管造影室を救急外来上部の3階に集約配置し、高度救命医療機能を集約化します。
- ◎ 心臓や脳などの血管内治療を行うハイブリッド手術、ロボット支援手術、バイオクリーンルーム、日帰り手術室など、多様な機能を有する手術室を10室設けます。また、ICUを12床設けます。
- ◎ 救急患者さんの迅速な搬送に対応するため、周辺環境に配慮しつつ、ドクターヘリの離着陸が円滑に行えるよう、建物の屋上階にヘリポートを計画します。

2 災害に強い安心で安全な病院

- ◎ 病院本棟は、震度6強から7の地震が発生した後も診療を継続できるよう、免震構造とします。
- ◎ リニアック棟は、震度6強から7の地震が発生した後も十分な機能が確保できる構造とします。
- ◎ 津波、豪雨の発生に備え、想定される浸水域以上の地盤高さにするため、最大1.2m程度の盛土を行います。
- ◎ 各種災害が発生した際にも医療を継続可能とするため、3日以上の水、7日以上以上の医療ガス、3日間非常用発電機が運転可能な量の燃料を備蓄します。また災害時の食料や医薬品を確保するため、建物内に災害備蓄倉庫を整備します。

3 患者にとって分かりやすく、信頼される、明るい病院

- ◎ 誰もが使いやすいユニバーサルデザインの考え方にに基づき計画しています。
- ◎ 外来を2階に集約し、エントランスホールからエスカレーターで直接アクセスできる計画としています。
- ◎ ホスピタルモールに全ての外来受付が面する計画とし、利用者にとって便利で分かりやすい配置とします。

4 職員にとって働きやすい病院

- ◎ 関連する部門の近接性やつながりに配慮した部門配置とします。
- ◎ 不特定多数の人々が利用する施設であることから、外部出入口、共用部廊下及び病棟階エレベーターホールなどに監視カメラを設置し、防災センターで一元管理することにより、安全（避難誘導支援）と安心（防犯）を確保する計画とします。

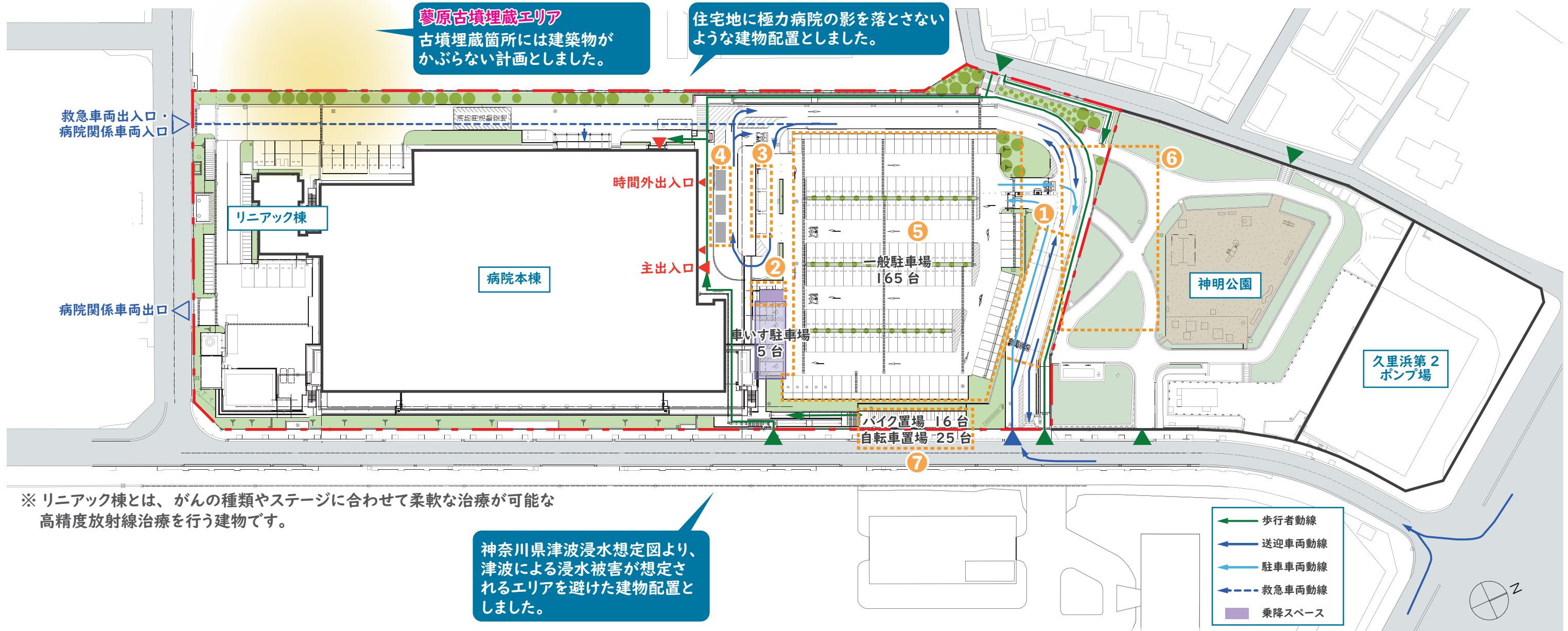
5 将来の変化に柔軟に対応できる病院

- ◎ 病室の個室化を想定し、一部の床に段差を付け、ユニットシャワーやトイレなどの設置ができるようにしています。
- ◎ 病棟廊下幅は有効2.7mを確保し、病棟種別の変化に改修することなく対応が可能としています。
- ◎ 特殊な診察室を除き、同じ大きさ、使い勝手とし、将来アドレスフリーの診察室として使えるようにしています。
- ◎ ICT・IoT・AIなどを導入しやすい環境を整備することを目的に、天井・壁内に十分なインターネット用の予備配管・配線を用意し、拡張性を持たせます。

6 ライフサイクルコストに配慮した病院

- ◎ シンプルな建物形状によりイニシャル（建設）コストを縮減し、建物の断熱性能の向上により空調にかかる費用を縮減し、高効率機器や節水型器具の採用などによりランニング（維持・運用）コストの縮減を図ります。
- ◎ 横須賀市公共施設保全計画では建物の目標耐用年数を70年としています。新病院ではコンクリートの耐用年数を約100年とし、建物をより長く使用できるようにしています。

配置計画の説明



① 自動車レーン

入口2レーン、出口1レーンで構成し、入口は駐車場レーンと車寄せレーンに分けています。お迎え、お見送りのみの場合は車寄せレーンをご利用ください。

③ タクシー待機所

正面ロータリーには3台分のタクシー待機所を設けます。タクシーは車寄せからご利用ください。

⑤ 駐車場

駐車場は一般用165台、車いす用5台を確保します。(うち車いす用1台は屋根付きとなっています。)

⑦ バイク置場・自転車置場

バイク16台分、自転車25台分の一般用駐輪スペースを設けます。

② 乗降スペース

主出入口に近い場所に屋根付きの乗降スペースを設けます。同乗者を先に降ろし、駐車する場合にご利用ください。

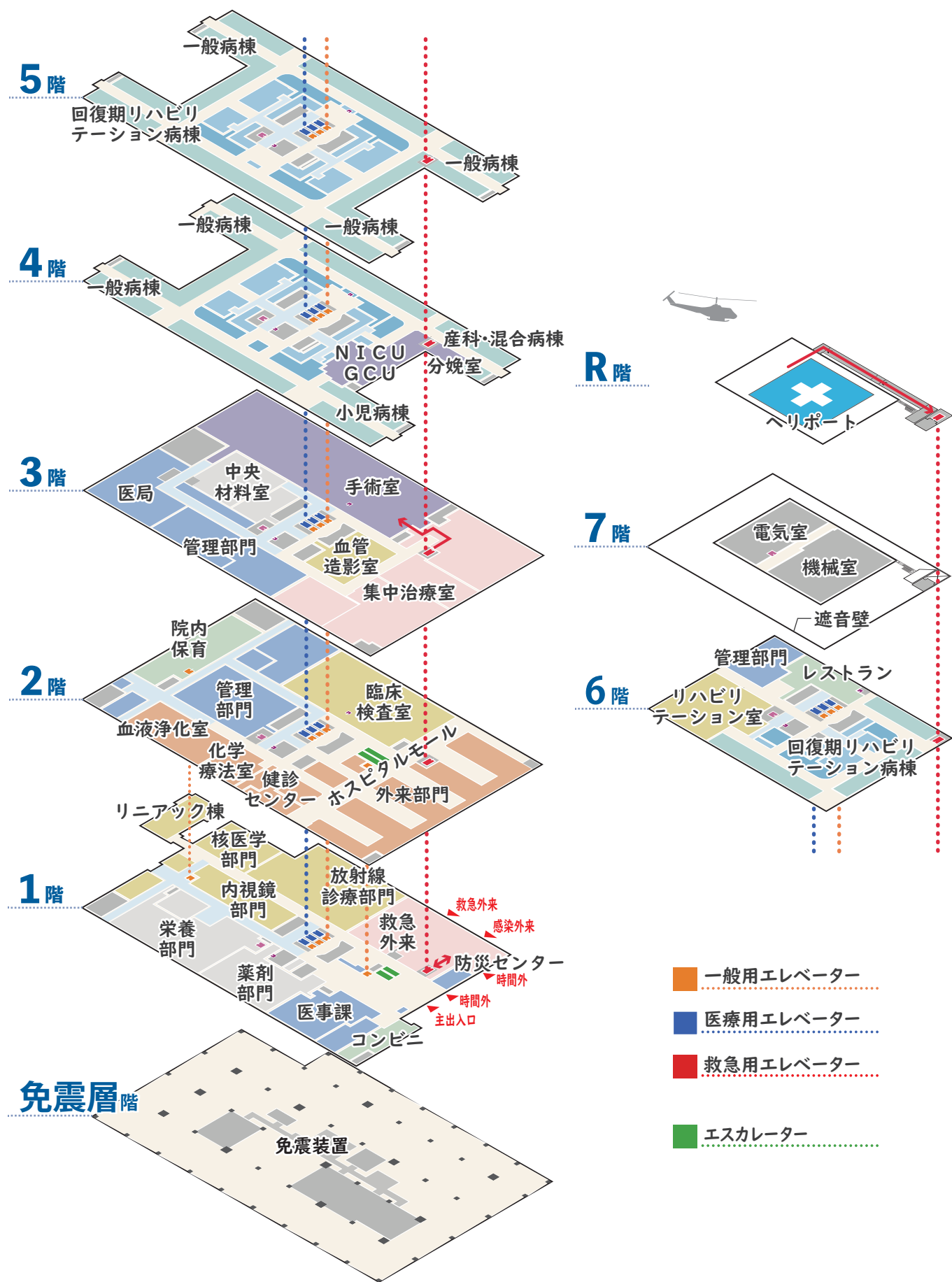
④ 車寄せ

主出入口、時間外出入口に面した、広い車寄せです。(車寄せから駐車場へは入れません。)


⑥ 通路・園路

神明公園の園路を改修し、病院敷地とは3箇所接続します。

建築計画



建築計画の説明

R階	ヘリポート 	・救急患者さんの迅速な搬送に対応するために、ヘリポートを整備します。
7階	機械室 電気室	・騒音に配慮し、遮音壁を設置します。 ・主要な電気・機械設備を、浸水のおそれがない7階に設置します。
6階	回復期リハビリテーション病棟 レストラン 管理部門 リハビリテーション室	・リハビリテーション室の一部を、移動間仕切りにより講堂として利用できるようにします。 ・来院者、スタッフが利用できるレストランを配置します。
5階	一般病棟 (3病棟) 回復期リハビリテーション病棟	・4階及び5階の病棟間の個室エリアは病床可変エリアとし、病床の増減に対応がしやすいものとします。
4階	一般病棟 (2病棟) 産科・混合病棟 小児病棟 分娩室 NICU (新生児集中治療室)・GCU (新生児治療回復室)	・分娩室は、緊急分娩の患者さんを救急用エレベーターにて搬送できるようにします。 ・NICUには救急用エレベーターからの搬送ルートを確認します。
3階	手術室 集中治療室 (ICU・EICU・HCU・SCU) 中央材料室 血管造影室 管理部門 医局	・手術室を10室とします。 ・感染対策上、ICU、EICUは、全ての病床を個室化します。
2階	外来部門 健診センター 化学療法室 血液浄化室 臨床検査室 管理部門 院内保育	・外来部門と臨床検査室を近くに配置し、外来患者さんの移動を最小化します。
1階	救急外来 医事課 薬剤部門 栄養部門 内視鏡部門 防災センター 核医学部門 放射線診療部門 リニアック棟 コンビニ	・救急外来と放射線診療部門を隣接配置します。

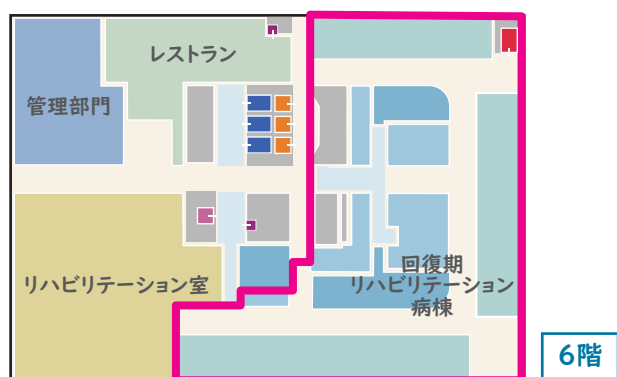


感染症対策 / 事業概算

感染症対策に対応した病院



- 1階感染入口に案内し隔離室で診察を行います。診察後、入院する場合は、外来患者さんなどが使用しないエレベーターで病棟へ移動します。
- 外来患者さんなど出入り
- 救急外来に感染対策エリアを設け、感染症が疑われる患者さんを振り分け診療します。
- 平時は回復期リハビリテーション病棟として運用し、感染症パンデミックが発生した場合、感染症病棟へ転用します。(50床)



新市立病院整備事業の概算事業費

新市立病院の整備に係る概算事業費として、約 264 億円を見込んでいます。

概算事業費 (単位：千円)

項目	対象経費	金額 (税込)
建設工事費	病院建設費、外構工事費など	18,545,000
委託料等	測量費、基本設計費など	403,000
医療機器・什器整備費	医療機器、什器など	6,426,000
その他	移転費、開院準備費など	1,056,000
合計		26,430,000

※上記は基本計画時のものです。

工事の概要

開院までのスケジュール

年	令和 4 年 (2022 年)		令和 5 年 (2023 年)				令和 6 年 (2024 年)				令和 7 年 (2025 年)	
月	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	
開院準備												3/1開院
病院本棟工事	準備・解体		杭・基礎工事				鉄骨・躯体工事		仕上工事			
リニアック棟工事								躯体・仕上工事				
外構工事	準備							排水・舗装工事				

契約内容

- (受注者) 大成・堀・宇内特定建設工事共同企業体
(代表) 大成建設(株) 横浜支店
- (担当工事) 病院本棟工事 大成建設(株) 横浜支店
リニアック棟工事 堀建設(株)
外構工事 宇内建設(株)
- (工期) 令和 3 年 3 月 31 日～令和 6 年 11 月 14 日 (実施設計期間を含む)
- (契約額) 【当初契約】 15,034,800,000 円 (税込)
【変更契約】 16,839,240,000 円 (税込)

Contact information

お問合せ先

横須賀市新市立病院建設工事

横須賀市民生局健康部市立病院課 新市立病院建設担当



238-8550 横須賀市小川町11番地



046(822)9991 (直通)



byoin-kensetsu@city.yokosuka.kanagawa.jp